



里海体験ツアー～これな～んだ?!編～ 開催しました！

□日 時：2020年11月8日（日）9:30～13:30

□会 場：山田海岸及び北山コミュニティセンター（東かがわ市馬篠）

◆実施内容

かがわ「里海」づくり「海辺のおでかけマップ」に掲載されている東かがわ市「山田海岸」を舞台に、磯の生き物観察や生き物ミニ実験、見つけた生き物をスケッチするなど磯の生き物づくりの里海体験ツアーを実施しました。

(1) 磯の生き物観察（生き物の採集&観察、ミニ実験）

磯には多くの生き物がいます。ガイドから磯の生き物観察を楽しむ方法を教えてもらいました。磯には色々な形や模様をした生き物がいるので、それを分かりやすいマークで表現した「生き物カード」を使っでの説明がありました。実際に、カードに出てくる形や模様の生き物が見つけれられるか、受講生はわくわくしながら観察をしていました。

一見すると何も生き物がないように見えても、岩の隙間や岩の裏側をじっくり調べると、そうした場所に身を潜めている貝が意外と多いことに受講者は驚いていました。イソギンチャクに触って反応を見たり、生まれて初めてウニに触ってみたりと、大人も子供も生き物を採集するのに夢中になっていました。



オリエンテーション



生き物カードを使っでの説明



生き物採集と観察

生き物ミニ実験では「タマキビレース」と題し、潮間帯の上部にいるタマキビを海水の入ったケースに入れて、塩水を嫌がるタマキビが海面より高い場所へと移動する様子を観察しました。



生き物採集



潮間帯の高い位置と低い位置
にいる生き物について説明を受ける



生き物ミニ実験 タマキビレース

(2) 里海ランチ (ブリ汁、ご飯、ブリの漬け)、採集した貝の試食

里海ランチは地元食材や海の恵みを使い、引田鰯のブリ汁、ブリの漬け、地元産のご飯を味わいました。受講者はおかわりして食べるほど、どのメニューも「美味しい」と好評でした。

また、採集したカメノテ、イシダタミなどの貝を塩ゆでにして試食しました。「こんな貝が食べられることを初めて知った」、「予想外に美味しい」などの声がありました。



里海ランチの様子



里海ランチ



採集した貝の試食

(3) 磯の生き物スケッチ、振り返り

受講生は、採集した生き物を思い思いに観察しながらスケッチし色を塗ることで、生き物の形や模様、色といった細かい部分もじっくりと観ることができ、新しい発見もあったようです。

また、海岸で生き物以外のお気に入りの「お宝」として、貝殻やビーチグラスなどを見つけたことも嬉しかったようでした。振り返りでは、「親子で一緒に観察することで、思っていた以上に多くの生き物を見つけることができたので良かった」などの意見がありました。

※観察の後、生き物は元の場所へ戻しました。



見つけたお気に入りの貝殻



生き物を思い思いに描く



スケッチした生き物を
みんなの前でお披露目